

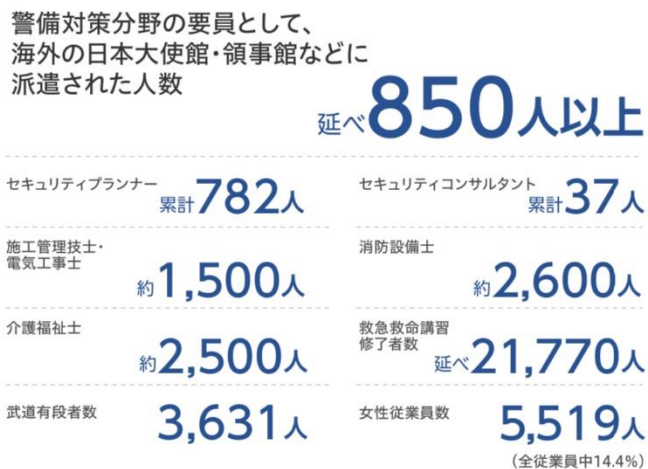
1. この会社が目指している将来の姿が理解できるか

この項目は4ページにおいて「ALSOKの目指す姿」として簡潔に述べられているほか、「トップメッセージ」においても度々説明がなされていた。新型コロナウイルスの感染拡大や少子高齢化によって社会不安が高まる中、日本の大手警備会社であるALSOKには日本のセキュリティ能力の高さを世界に示していく役割がある。そのためにも、セキュリティのプランニング強化やデジタル技術への適合を推進してゆくことで、将来世代の多岐にわたるであろう需要にこたえることができる商品、サービスの開発を行ってゆく必要がある。そのほかにも、「社員が活躍できる環境の構築」や「サステナビリティへの取り組み強化」が今後のALSOKの方針としてあげられていた。私は、これらはすべて、同社が社会の変化に対応し、安定して顧客にサービスを提供し続けるための将来像であるという一貫した説明が可能だと考え、納得できる内容であると判断した。

2. この会社の現在の競争優位性が理解できるか

ALSOKの競争優位性については、主に「ALSOKの強み」の項目に記載があった。以下にそれを記述する。

I, 人材力…AISOKでは、以下の表から明白であるように有能な人材を多く雇用している。



(○参考文献から引用)

当該企業は警備会社であるため、必然的に人的資本が重要な役割を持つ。この点から考えると、ALSOK が有能な人材を多く雇用していることは、競争優位性につながっていると見て間違いないと考えられる。

II, 組織力…業界トップクラスのネットワーク（拠点数、従業員数、保有車両台数など）を生かして、一年中いつでも現場に平均 16 分という短時間で駆け付ける機動力を有している。

ALSOK の警備サービスを利用する人は、実際のサービスだけでなく、上記の特徴によって「何かあったら ALSOK がすぐに来てくれる」という安心感を享受していると考えられる。したがって、これも競争優位性の一因であると判断する。

III, 信頼…長年の活動によって信頼を獲得し、国内外を問わず警備サービスを提供している。

事実、ALSOK が直近の東京オリンピックの警備の担当企業であったのは、当該企業の獲得してきた信頼によるところが大きいと考えられる。したがって、この「信頼」は ALSOK の競争優位性につながっている。

3. その競争優位性に持続性があるかどうか理解できるか

ALSOK REPORT 2022 から以下のことが理解できた。2 の I から III について別々に述べていく。まず I の人材力に関してである。ALSOK では、初任研修はもちろんのこと、e ラーニングシステムの活用によって、専門性の高い研修も実施している。また、資格の獲得も推奨されているなど、優秀な人材を育成するための制度が整っていると見える。これらの仕組みによって継続的に、優秀な人材が輩出され続けると思われるため、持続性は高い。次に II の組織力と III の信頼についてである。これらは、ALSOK が長年かけて築いてきたものであり、一朝一夕で増減するものではないため持続性は高いと思われる。

4. この会社で自身の人的資本の価値向上を達成できると思うか

3 で触れたように、ALSOK に入社した場合、初任研修で警備員資格を取得したり、業務を行う上で必要となる訓練を受けたりと、当該企業で働くために必要な教育を受けることができる。加えて、手当支給対象の資格を取得し専門性の高い知識・技術を得ることも可能である。これらのことから、ALSOK は人的資本向上に適した企業であると考えられ、私の人的資本の価値も向上させることができると思う。

5. 報告書のよかった点はどこか、どのような改善余地があるか

「ALSOK REPORT 2022」はわかりやすい図表や、大きくて読みやすい文字、効果的で配慮が感じられる色づかいもあって、大変読みやすい報告書であった。内容面では、昨今注目を浴びているサステナビリティ・多様性・環境への配慮などにフォーカスして多くのページを割いており、社会の動きに対応しているということができるであろう。しかし、本報告書 53 ページのうち約 5 分の 1 にあたる 10 ページ以上でこれらのトピックに関連した事柄が述べられていたことは、若干疑問に思う。もちろんこれらへの取り組みが重要なのは疑いの余地がないが、それよりも当該企業のサービス内容によりフォーカスして、それらにより多くのページを回した方が新規顧客の獲得につながるのではないかと思った。

○参考文献

ALSOK “ALSOK REPORT 2022”

https://www.alsok.co.jp/ir/library/pdf/annual/jpn/01_2022_A4.pdf

(2023 年 7 月 28 日参照)